

地域自治組織を設立しました！

『ますだ地域づくり協議会』

〈益田地区の現況〉 世帯数：2,759 世帯 人口：5,880 人（令和元年 9 月末現在）

益田地区は、中世鎌倉時代から戦国時代まで益田氏の城下町として栄え、「七尾城跡」「三宅御土居」のほか名勝雪舟庭園が 2 カ所ある歴史・文化遺産の多い地区です。また、警察署や県合同庁舎などの公的機関があるほか、高等学校が 3 校、高等看護学院がある文教地区でもあります。昭和 58 年 7 月豪雨で大きな被害を受け、さらに人口減少、高齢化によりかつての賑わいがなくなっています。

『ひと・まち・歴史の鼓動を感じるまち』を目指して

9月1日(日)、益田公民館において「ますだ地域づくり協議会」設立総会を開催し、全ての議案が承認されました。10月4日(金)には、市役所において地域自治組織認定通知書が交付され、自治組織として認定されました。

設立に向けての地区説明会でいただいた「まずは立ち上げて、走りながら考えよう」という意見に支えられ、「私たちのまちは、私たちの手で」を合言葉に、3つの部会で活動を行なっていきます。

●ふれあい部会（11名）

- ・ふれあいの場を設定する
- ・福祉活動に関わる人の輪を広げる

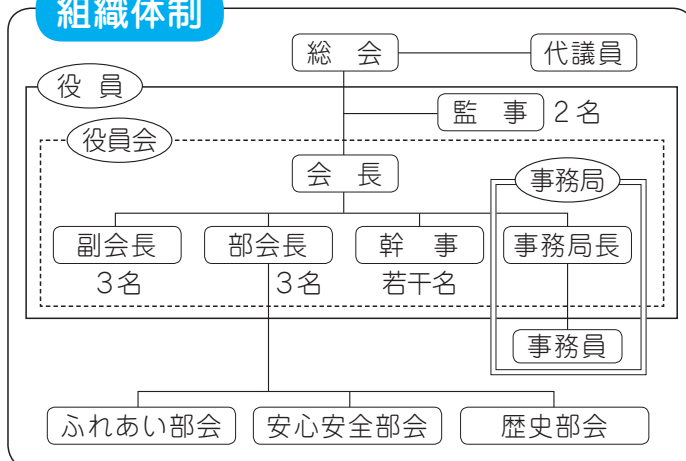
●安心安全部会（12名）

- ・自主防災組織を設立し、災害時の体制づくりを図る
- ・各自治会における高齢者見守り活動を充実させ、促進する

●歴史部会（12名）

- ・歴史を学び、守り、伝える
- ・歴史イベント・お祭り・文化を若い世代に繋げる

組織体制



「ますだ地域づくり協議会」は、設立してすぐに大きな事業に取り組む事はせず、地区内の様々な活動を継続していくための支援を最初の目標とし、既存団体と緩やかに連携を取りながら自治組織としてできる事を整理し、課題解決にチャレンジしていきます。

地区内の問題に小さな事から取り組み、課題解決の効果を実感できる仕組みづくりができれば、人口の多さが力となり大きな問題に対してもスピーディーに取り組めると考えています。優れた知識、技術を持った人材の発掘と次世代育成が大きな鍵と考えています。



設立総会（9月1日）

地域自治組織認定通知交付式



地域自治組織認定通知書交付式（10月4日）